

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎え、皆様におかれましてはますますご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

平素のご厚情を深謝し、本年も読者の皆様一人一人にご満足いただける冊子作りに努力してまいりたいと存じます。

弊社は、昨年4月に連結子会社の栄研器材を統合合併し、医療検査分野のみならず食品・環境検査のインダストリー分野への強化をはかり、さらに遺伝子検査分野への事業拡大を図ってまいりました。高病原性鳥インフルエンザウイルスがヒトからヒトへ感染する新型インフルエンザウイルスへと変異し世界的な流行を引き起こす可能性が懸念されている中、昨年11月には弊社で開発した遺伝子増幅法LAMP法を用いた“H5亜型インフルエンザウイルス検出試薬キット”の製造販売承認を申請し、先に発売の“SARSコロナウイルス検出試薬キット”とともに防疫あるいは感染拡大防止に貢献していきたいと考えております。また、FINDとの共同事業で発展途上国でも使用可能な簡便、高感度なLAMP法結核診断薬の開発も進めています。

一方、昨年よりオリンパスメディカルシステムズ株式会社が財団法人日本対がん協会の後援のもと展開しています、大腸がん検診の受診促進、早期発見を啓発する、“BRAVE CIRCLE”大腸がん撲滅キャンペーンに弊社も協賛し、本年も大腸がんの撲滅に貢献していきます。

さて、例年1月号に掲載の“新春放談”では、「人と動物の共通感染症に関して」と題し、地球温暖化に伴い今まで熱帯地域でしか見られなかった感染症が国内に侵入する恐れや、ペットとして様々の動物が輸入され飼育される機会が増えたことなどにより、今後、国内でも予想される人と動物の共通感染症についてご討論いただきました。

皆様方にとって本年がよりよい年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成20年元旦



栄研化学株式会社

代表執行役社長

寺本 哲也